

## 平成27年度 学校評価の結果と考察について

桜開花の情報がテレビでも話題になる季節を迎えました。年度末を迎え、6年生は卒業に向けて、在校生は進級に向けて、精力的に活動をすすめているところです。保護者の皆様には、年間を通じて子どもたちの成長のためにご支援・ご協力をいただき、ありがとうございました。

2学期末に「学校評価アンケート」にご協力いただきました。その集計結果を全職員で考察し、来年度の教育方針を明らかにしました。また、学校評議員3名・学校代表3名・PTA役員3名による学校関係者評価委員会を2月に開催し、意見をうかがいました。

以下に、その集計結果と来年度へ向けての改善策をお知らせします。

### I 学校評価アンケート

(1) 保護者（平成27年12月10日実施）…上段：今年度 下段：昨年度

そう思う(3)
 
 ほぼそう思う(2)
 
 あまり思わない(1)
 
 思わない(0)
 左の数値は平均値

1. 学校は教育活動・学習内容等をわかりやすく伝えている。



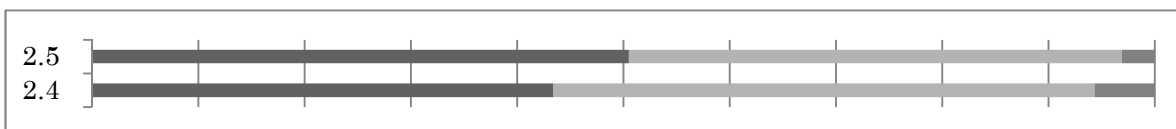
2. 学校は、授業や行事等の参観の機会を十分設けている。



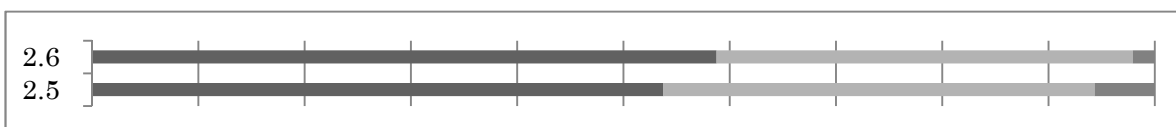
3. 学校は家庭や保護者と連絡・相談を積極的に行っている。



4. 学校は、わかる授業づくりや基礎・基本の定着に向け努力している。



5. 学校は、望ましい学習環境を整える努力をしている。



6. 学校は、子どもの交通安全・防犯管理等に努めている。



7. 学校は、健康指導・衛生管理等に努めている。



8. 学校は、保護者・地域と連携して教育を進めている。



9. 子どもは、毎日楽しく登校している。



10. 子どもは、友だちと仲良く過ごしている。



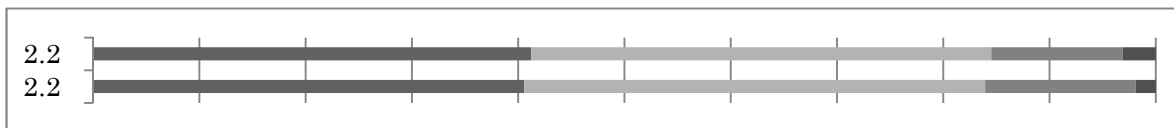
11. 子どもは、自分からすすんであいさつをしている。



12. 子どもは、学校や社会のルール・マナーを守っている。



13. 子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活習慣を守ろうとしている。



14. 子どもは、うがい・手洗い・歯磨きが良くできている。



15. 子どもは、宿題をきちんとしている。



(2) 児童（12月実施）

2学期を振り返って、1～3段階で評価したものの平均値↓

1	先生や友達の話最後まで聞くことができますか	2.5
2	授業は楽しいですか	2.7
3	授業の内容がわかりますか	2.6
4	授業ではノートをていねいに書いていますか	2.5
5	授業では問題をとくために進んで考えようとしていますか	2.6
6	授業では友達の意見を聞いて、自分の考えと比べて質問したり、意見を言おうとしていますか	2.3
7	授業では自分の考えを進んで伝えよう(発表)としていますか	2.3
8	授業では、本やインターネットを使って調べる活動をよく行っていると思いますか	1.7
9	図書館や学級文庫の本をよく読んでいますか	2.5
10	休み時間や放課後、外で元気よく遊んでいますか	2.7
11	給食を残さず食べていますか	2.7
12	そうじの時間など、一生けんめい働いていますか	2.7
13	ろう下を走らないで歩いていますか	2.3
14	先生はよく話を聞いてくれますか	2.7
15	学校は楽しいですか	2.7

(3に近づくほど良い評価)

## II 考察

### (1) 保護者

○ 平均値が高い項目

- 2 学校は、授業や行事等の参観の機会を十分設けている。
- 9 子どもは、毎日楽しく登校している。
- 10 子どもは、友だちと仲良く過ごしている。
- 教職員の評価にも「授業・行事の積極的な公開」が好評価だった。保護者にも浸透していることがうかがえる。(学校開放日2回、授業参観3回、運動会・音楽を楽しむ会等の情報公開、それ以外にも各学年の行事への参加・支援への依頼等々)
- 「学校が楽しい・友だちと仲良くできている」と感じている保護者が多いことは、学校としては大変うれしく感じている。自分たちの教育活動が大筋では間違っていないことへの実感につながっている。今後も慢心せずにさらに努力を続けていきたい。

○ 平均値が低い項目

- 11 子どもは自分からすすんであいさつをしている。
- 12 子どもは、学校や社会のルール・マナーを守っている。
- 13 子どもは、「早寝・早起き・朝ごはん」など、規則正しい生活習慣を守ろうとしている。
- 14 子どもは、うがい・手洗い・歯みがきが良くできている。
- 上記の項目については、平均値が昨年度と横ばい傾向にある。教職員による評価では低くないことから、学校ではできるけれども、家庭ではできないことが多いことが回答から明らかになっている部分もある。これまでの連携方法(学校だより・学年だより・保健だより)だけでは、不十分であることが浮き彫りになった。新たな取り組み方法を考えていく必要がある。
- 「あいさつ、ルール・マナー」は保護者 2.2-2.3・教職員 2.1 と両者ともに平均値が低い。保護者・教職員とも、現状の子どもの様子に満足してないことがわかる。学校ではどちらかという集団の中での指導(道徳の時間、特別活動の時間、その場で)が中心となり、家庭では個別的な指導が中心となる。

## (2) 児童

- ほとんどの項目で1学期に比べて2学期が良い傾向になっている。
- 平均値が比較的高い項目
  - 10 休み時間や放課後、外で元気よく遊んでいますか。
  - 14 先生はよく話を聞いてくれますか。
  - 15 学校は楽しいですか。
  - 保護者の回答と同様、「学校は楽しい」「友だち・先生との関係も良好」との回答だった。長期欠席児童は今年度に入ってゼロが続いている。
- 回答平均値が比較的低い項目
  - 6 授業では、友だちの意見を聴いて、自分の考えと比べて質問したり、意見を言おうとしたりしていますか。
  - 7 授業では自分の考えを進んで伝えよう（発表）としていますか。
  - 8 授業では、本やインターネットを使って調べる活動をよく行っていると思いますか。
  - 13 ろう下を走らないで歩いていますか。
  - 「1話を聞く」「5進んで考えようとしている」はある程度できている。6・7との差は、質問する・意見を言う（発表）の部分だと思われる。集会等で急に感想・意見を尋ねると、多くの手が挙がることから、二極化の傾向があると考えられる。
  - 調べ学習については、昨年度の課題にもなり、昨年度よりも充実させているつもりであったが、実際の数値は向上していない。時期的には2学期に調べ学習が少なかったことも考えられる。また、調べ学習は高学年に多いことから、4年生以上のみに調査することも考えていく必要がある。
  - 室内の過ごし方については、担任からの指導・児童会の取り組み等、様々な方法で取り組みを続けている。走っている人を注意できる児童が増え、廊下を走っている児童は少なくなったと感じていたが、まだまだである。児童の意識を変えていく必要がある。

## Ⅲ 改善策

- 1 基本的な生活習慣をしっかり身につけさせる(うがい・手洗い・歯磨き、あいさつ・返事・ものを大切にすること・ルール・マナーを守る、早寝・早起き・朝ごはん)
- 2 思考力・判断力・表現力を高めるために、話し合い活動に取り組ませる。児童同士が関わり合い、助け合う学習を積極的に取り入れる。
- 3 さまざまな活動の中で児童の頑張りを認め、自己肯定感を育む。
- 4 パワーアップタイムやがんばりタイムを質・量ともに充実させるとともに、授業で習得した知識・技能を「総合的な学習の時間」を中心に活用させる学習を仕組む。

改善策については、来年度の教育方針に反映し、年間を通して達成に向けて取り組んでいきます。そのためには、家庭・地域・学校の連携が重要になります。学校からも必要な情報・お願い等を発信していきますので、ご協力よろしく願いいたします。

アンケートへの回答、ありがとうございました。